

事務事業事後評価表

確認済

《基本情報》

事務事業の名称 【1】	学校規模適正化事業		担当課 【2】	教育総務課							
総合計画での位置付け 【3】	基本目標(章)	③人をはぐくむまちづくり						基幹プロジェクト【4】			
	主要施策(節)	(1)学校教育の充実									
	施策区分	(5)教育環境の整備									
実施の根拠 (複数回答可) 【5】	<input type="checkbox"/> 市長公約 <input type="checkbox"/> 新市建設計画【 <input type="checkbox"/> 法令、県・市条例等【 <input type="checkbox"/> その他の計画【		年度予定	:	金額	千円】					
事業区分 【6】	<input type="checkbox"/> ソフト事業 <input type="checkbox"/> 義務的事業 <input type="checkbox"/> 建設・整備事業 <input type="checkbox"/> 施設の維持管理事業 <input type="checkbox"/> 内部管理事務 <input checked="" type="checkbox"/> 計画等の策定事務										
会計区分 【7】	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別・企業会計【		】	款	10	項	1	目	2	細目	9

《事務事業の目的》

事務事業の実施背景(どのような問題又はニーズがあるのか) 【8】	少子化により児童・生徒数が減少し、学校規模の小規模化が顕著になってきた。教育機会の均等や子どもにとって望ましい教育環境の創出という観点から検討する必要がある。
対象(誰、何に対して) 【9】	児童・生徒
意図(どのような状態にしたいのか) 【10】	学校規模の適正化を図り、子どもにとってよりよい教育環境を創出したい。

《事務事業の概要》

事業期間 【11】	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返し <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 【 年度】 【 23 年度から】 【 年度～ 年度まで】
事業主体 【12】	<input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> 県 <input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 民間 <input type="checkbox"/> その他【
実施方法 【13】	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助金等交付 <input type="checkbox"/> その他【
事務事業の具体的内容 【14】	平成23年度は学校規模の適正化について審議するため「学校規模適正化審議会」を設置し、建議を受けその方向性を決定する。そして、建議に基づく「学校規模・配置適正化基本計画(素案)」を作成した。 平成24年度は予定として、住民への周知及び理解を得るための住民説明会を開催する。そして本計画として策定し、その計画に沿って学校再編を推進する。
	事務事業を構成する細事業 【15】 ① 学校規模・配置適正化基本計画策定事業 ② ③ ④ ⑤

《事務事業実施に係るコスト》

		H21年度決算	H22年度決算	H23年度決算	H24年度予算	全体計画
投入コスト	事業費(千円) 【16】	国庫支出金				
		県支出金				
		起債				
		受益者負担				
		その他				
		一般財源			722	941
	小計	0	0	722	941	0
人件費 【17】	職員人工数			1.41	1.41	
	職員の年間平均給与額(千円)	5,811	5,691	5,691	5,691	
	臨時・非常勤職員人件費(千円)			12	1,818	
小計	0	0	8,036	9,842		
合計	0	0	8,758	10,783		

《事務事業の手段と活動指標》【18】

事務事業を構成する細事業	手段(細事業の具体的内容)	活動指標	単位	H21実績	H22実績	H23実績	H24計画
① 学校規模・配置適正化基本計画策定業務	学校規模適正化審議会を設置し、建議、提言を頂き、基本計画の素案を作成する。	審議会開催	回			6	—
②							
③							
④							
⑤							

《事務事業の成果》【19】

成果指標(意図の数値化)	計算方法又は説明	単位	H21目標	H22目標	H23目標	H24目標
			H21実績	H22実績	H23実績	H24実績
1						—
2						—

《事務事業の評価》

評価項目		評価の視点	評価	評価の説明
妥当性	実施主体の妥当性【20】	市が実施すべき事業か。また、民間やNPO等他の団体で実施できないか。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input type="checkbox"/> 問題なし	/
	目的の妥当性【21】	税金を使って達成する目的か。また、役割が薄れていないか。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input type="checkbox"/> 問題なし	
	廃止・休止の影響【22】	事業を止めた場合、市民の生命、財産、権利等が脅かされる恐れがあるか。	<input type="checkbox"/> 影響あり <input type="checkbox"/> 影響なし	
有効性	目標の達成度【23】	成果指標の目標値は達成できたか。	<input type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 未達成	
	成果向上の余地【24】	成果がもっと上がる余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input type="checkbox"/> 余地なし	
	上位施策への貢献度【25】	上位施策の目的達成に貢献しているか。	<input type="checkbox"/> 十分 <input type="checkbox"/> 不十分	
効率性	コスト低減の余地【26】	コストの低減について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	民間の活用の余地【27】	民間委託など民間活力の活用について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	執行方法改善の余地【28】	事務事業の執行上、簡素化又は改善できるプロセスはないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	事業統合の余地【29】	類似する他の事務事業との統合について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
公平性	受益者負担の余地【30】	受益者負担について、これ以上検討の余地はないか。また、対象、負担額等は適切か。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input type="checkbox"/> 余地なし	

《今後の方向性と改善》

今後の方向性【31】	<input type="checkbox"/> 拡充して継続 <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 縮小を検討 <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討 <input type="checkbox"/> 細事業の効率化【 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 民間活用 <input type="checkbox"/> 他事業と統合 <input type="checkbox"/> 廃止 】
判断理由及び見直し・改善の具体的内容	学校規模・配置適正化基本計画(素案)を作成し、地域別説明会を開催し、意見・提言等を頂きながら本計画を策定する。
昨年からの見直し・改善状況【32】	なし。

事務事業事後評価表

確認済

《基本情報》

事務事業の名称 【1】	特別支援教育総合推進事業		担当課 【2】	教育総務課							
総合計画での位置付け 【3】	基本目標(章)	③人をはぐくむまちづくり				基幹プロジェクト【4】					
	主要施策(節)	(1)学校教育の充実									
	施策区分	(5)障がい児教育の充実									
実施の根拠 (複数回答可) 【5】	<input type="checkbox"/> 市長公約 <input type="checkbox"/> 新市建設計画【 年度予定 : 金額 千円】 		<input checked="" type="checkbox"/> 法令、県・市条例等【 学校教育法 】								
事業区分 【6】	<input checked="" type="checkbox"/> ソフト事業 <input type="checkbox"/> 義務的事業 <input type="checkbox"/> 建設・整備事業 <input type="checkbox"/> 施設の維持管理事業										
	<input type="checkbox"/> 内部管理事務 <input type="checkbox"/> 計画等の策定事務										
会計区分 【7】	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別・企業会計【		】	款	10	項	1	目	2	細目	7

《事務事業の目的》

事務事業の実施背景(どのような問題又はニーズがあるのか) 【8】	小・中学校に在籍する特別に支援を要する児童・生徒は多数在籍しているにも関わらず、発達障害等のある子どもへの教育的支援は、いまだ十分とは言えない。
対象(誰、何に対して) 【9】	児童、学校職員。
意図(どのような状態にしたいのか) 【10】	就学指導コーディネーターによる就学指導・就学相談、外部専門家による巡回指導などを実施する。また、自立と社会参加に向けた指導・支援の充実・改善を図るため、特別支援教育の充実に資する。

《事務事業の概要》

事業期間 【11】	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返し <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 【 年度】 【 H17 年度から】 【 年度～ 年度まで】	
事業主体 【12】	<input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> 県 <input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 民間 <input type="checkbox"/> その他【	
実施方法 【13】	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助金等交付 <input type="checkbox"/> その他【	
事務事業の具体的内容 【14】	・就学指導コーディネーターによる就学指導・就学相談、外部専門家による巡回指導などを実施する。	事務事業を構成する細事業 【15】
		① 特別支援教育総合推進事業 ② ③ ④ ⑤

《事務事業実施に係るコスト》

		H21年度決算	H22年度決算	H23年度決算	H24年度予算	全体計画
投入コスト	事業費(千円) 【16】	国庫支出金	100 %	54	26	
		県支出金	%			
		起債	%			
		受益者負担				
		その他				
		一般財源				48
	小計	0	54	26	48	0
人件費 【17】	職員人工数		0.33	0.28	0.28	
	職員の年間平均給与額(千円)	5,811	5,691	5,691	5,691	
	臨時・非常勤職員人件費(千円)					
小計	0	1,878	1,593	1,593		
合計	0	1,932	1,619	1,641		

《事務事業の手段と活動指標》【18】

事務事業を構成する細事業	手段(細事業の具体的内容)	活動指標	単位	H21実績	H22実績	H23実績	H24計画
① 特別支援教育総合推進事業	就学指導コーディネーターによる巡回指導などを実施する	巡回指導回数	回		9	12	12
②							
③							
④							
⑤							

《事務事業の成果》【19】

成果指標(意図の数値化)	計算方法又は説明	単位	H21目標	H22目標	H23目標	H24目標
			H21実績	H22実績	H23実績	H24実績
1 特別支援学級における児童生徒割合	特別支援学級に在籍する児童生徒数÷児童生徒数	%		1.00	1.00	1.00
				1.10	1.22	
2						

《事務事業の評価》

評価項目	評価の視点	評価	評価の説明
妥当性	実施主体の妥当性【20】 市が実施すべき事業か。また、民間やNPO等他の団体で実施できないか。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	現場職員では適格な指導ができなくなるため
	目的の妥当性【21】 税金を使って達成する目的か。また、役割が薄れていないか。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	
	廃止・休止の影響【22】 事業を止めた場合、市民の生命、財産、権利等が脅かされる恐れがあるか。	<input checked="" type="checkbox"/> 影響あり <input type="checkbox"/> 影響なし	
有効性	目標の達成度【23】 成果指標の目標値は達成できたか。	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 未達成	
	成果向上の余地【24】 成果がもっと上がる余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	上位施策への貢献度【25】 上位施策の目的達成に貢献しているか。	<input checked="" type="checkbox"/> 十分 <input type="checkbox"/> 不十分	
効率性	コスト低減の余地【26】 コストの低減について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	将来的に外部専門員の導入及び巡回指導申請書の簡略化を検討する必要がある
	民間の活用の余地【27】 民間委託など民間活力の活用について、これ以上検討の余地はないか。	<input checked="" type="checkbox"/> 余地あり <input type="checkbox"/> 余地なし	
	執行方法改善の余地【28】 事務事業の執行上、簡素化又は改善できるプロセスはないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	事業統合の余地【29】 類似する他の事務事業との統合について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
公平性	受益者負担の余地【30】 受益者負担について、これ以上検討の余地はないか。また、対象、負担額等は適切か。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	

《今後の方向性と改善》

今後の方向性【31】	<input type="checkbox"/> 拡充して継続 <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 縮小を検討 <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討 <input type="checkbox"/> 細事業の効率化【 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 民間活用 <input type="checkbox"/> 他事業と統合 <input type="checkbox"/> 廃止 】
判断理由及び見直し・改善の具体的内容	外部専門員の導入やコーディネーターの充実を将来的に検討すべきであるが、現時点では、巡回相談を行う必要がある。
昨年からの見直し・改善状況【32】	

事務事業事後評価表

確認済

《基本情報》

事務事業の名称 【1】	小学校健康保険事業		担当課 【2】	教育総務課	
総合計画での位置付け 【3】	基本目標(章)	③人をはぐくむまちづくり			基幹プロジェクト【4】
	主要施策(節)	(1)学校教育の充実			
	施策区分				
実施の根拠 (複数回答可) 【5】	<input type="checkbox"/> 市長公約 <input type="checkbox"/> 新市建設計画【 <input checked="" type="checkbox"/> 法令、県・市条例等【 学校保健安全法 <input type="checkbox"/> その他の計画【] <input type="checkbox"/> 該当なし		年度予定	金額	千円】
事業区分 【6】	<input checked="" type="checkbox"/> ソフト事業 <input type="checkbox"/> 義務的事業 <input type="checkbox"/> 建設・整備事業 <input type="checkbox"/> 施設の維持管理事業 <input type="checkbox"/> 内部管理事務 <input type="checkbox"/> 計画等の策定事務				
会計区分 【7】	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別・企業会計【] 款 10 項 2 目 1 細目 24				

《事務事業の目的》

事務事業の実施背景(どのような問題又はニーズがあるのか) 【8】	児童等及び職員の心身の健康の保持増進を図るため、学校の施設及び設備並びに管理運営体制の整備充実、その他の必要な措置を講ずる必要がある。
対象(誰、何に対して) 【9】	児童
意図(どのような状態にしたいのか) 【10】	児童等の健康の保持増進を図ること、集団教育としての学校教育活動に必要な健康や安全への配慮を行うこと、自己や他者の健康の保持増進を図ることができるような能力を育成する。

《事務事業の概要》

事業期間 【11】	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返し <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 【 年度】 【 H17 年度から】 【 年度～ 年度まで】										
事業主体 【12】	<input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> 県 <input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 民間 <input type="checkbox"/> その他【]										
実施方法 【13】	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助金等交付 <input type="checkbox"/> その他【]										
事務事業の具体的内容 【14】	就学時健康診断やX線精密検査等を実施し、児童等の健康の保持増進を図り、集団教育としての学校教育活動に必要な健康や安全への配慮を行う。 ⇒ 事務事業を構成する細事業 【15】 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr><td>①</td><td>黄色い帽子事業</td></tr> <tr><td>②</td><td>就学時健康診断事業</td></tr> <tr><td>③</td><td>祐核対策児童X線精密検査委託事業</td></tr> <tr><td>④</td><td></td></tr> <tr><td>⑤</td><td></td></tr> </table>	①	黄色い帽子事業	②	就学時健康診断事業	③	祐核対策児童X線精密検査委託事業	④		⑤	
①	黄色い帽子事業										
②	就学時健康診断事業										
③	祐核対策児童X線精密検査委託事業										
④											
⑤											

《事務事業実施に係るコスト》

		H21年度決算	H22年度決算	H23年度決算	H24年度予算	全体計画
投入コスト	事業費(千円) 【16】	国庫支出金	%			
		県支出金	%			
		起債	%			
		受益者負担				
		その他				
		一般財源		529	451	23,826
	小計	0	529	451	23,826	0
人件費 【17】	職員人工数		0.27	0.38	0.38	
	職員の年間平均給与額(千円)	5,811	5,691	5,691	5,691	
	臨時・非常勤職員人件費(千円)					
	小計	0	1,537	2,163	2,163	
合計		0	2,066	2,614	25,989	

《事務事業の手段と活動指標》【18】

事務事業を構成する細事業	手段(細事業の具体的内容)	活動指標	単位	H21実績	H22実績	H23実績	H24計画
① 黄色い帽子事業	小学1年生に黄色い帽子を配付し、安全教育に努める	配付個数	個		610	600	579
② 就学时健康診断事業	次年度入学予定者に対し、健康診断を実施する	健康診断票の枚数	枚		690	680	660
③ 結核対策児童X線精密検査委託事業	X線精密検査を行い、結核対策に努める	X線精密検査受診件数	件		15	5	30
④							
⑤							

《事務事業の成果》【19】

成果指標(意図の数値化)	計算方法又は説明	単位	H21目標	H22目標	H23目標	H24目標
			H21実績	H22実績	H23実績	H24実績
1 特別支援学級の在籍者数	特別支援学級の在籍する児童数	人	4	4	5	9
2 結核に感染した児童数	結核に罹患した児童数	人	0	0	0	0

《事務事業の評価》

評価項目	評価の視点	評価	評価の説明
妥当性	実施主体の妥当性【20】 市が実施すべき事業か。また、民間やNPO等他の団体で実施できないか。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	子どもの学力や身体的状況が把握できなくなる。また、感染予防ができず、まん延する恐れがあるため
	目的の妥当性【21】 税金を使って達成する目的か。また、役割が薄れていないか。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	
	廃止・休止の影響【22】 事業を止めた場合、市民の生命、財産、権利等が脅かされる恐れがあるか。	<input checked="" type="checkbox"/> 影響あり <input type="checkbox"/> 影響なし	
有効性	目標の達成度【23】 成果指標の目標値は達成できたか。	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 未達成	
	成果向上の余地【24】 成果がもっと上がる余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	上位施策への貢献度【25】 上位施策の目的達成に貢献しているか。	<input checked="" type="checkbox"/> 十分 <input type="checkbox"/> 不十分	
効率性	コスト低減の余地【26】 コストの低減について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	民間の活用の余地【27】 民間委託など民間活力の活用について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	執行方法改善の余地【28】 事務事業の執行上、簡素化又は改善できるプロセスはないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	事業統合の余地【29】 類似する他の事務事業との統合について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
公平性	受益者負担の余地【30】 受益者負担について、これ以上検討の余地はないか。また、対象、負担額等は適切か。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	

《今後の方向性と改善》

今後の方向性【31】	<input type="checkbox"/> 拡充して継続 <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 縮小を検討 <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討 <input type="checkbox"/> 細事業の効率化【 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 民間活用 <input type="checkbox"/> 他事業と統合 <input type="checkbox"/> 廃止 】
判断理由及び見直し・改善の具体的内容	事業休止、廃止できないため、現状のまま継続する。また、結核健診委員会における組織の見直しについて、検討する余地がある。
昨年からの見直し・改善状況【32】	

事務事業事後評価表

確認済

《基本情報》

事務事業の名称 【1】	中学校健康保険事業		担当課 【2】	教育総務課							
総合計画での位置付け 【3】	基本目標(章)	③人をはぐくむまちづくり						基幹プロジェクト【4】			
	主要施策(節)	(1)学校教育の充実									
	施策区分										
実施の根拠 (複数回答可) 【5】	<input type="checkbox"/> 市長公約 <input type="checkbox"/> 新市建設計画【 <input checked="" type="checkbox"/> 法令、県・市条例等【 学校保健安全法 <input type="checkbox"/> その他の計画【		年度予定	:	金額	千円】					
事業区分 【6】	<input checked="" type="checkbox"/> ソフト事業 <input type="checkbox"/> 義務的事業 <input type="checkbox"/> 建設・整備事業 <input type="checkbox"/> 施設の維持管理事業 <input type="checkbox"/> 内部管理事務 <input type="checkbox"/> 計画等の策定事務										
会計区分 【7】	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別・企業会計【		】	款	10	項	3	目	1	細目	9

《事務事業の目的》

事務事業の実施背景(どのような問題又はニーズがあるのか) 【8】	生徒等及び職員の心身の健康の保持増進を図るため、学校の施設及び設備並びに管理運営体制の整備充実、その他の必要な措置を講ずる必要がある。
対象(誰、何に対して) 【9】	生徒
意図(どのような状態にしたいのか) 【10】	生徒等の健康の保持増進を図ること、集団教育としての学校教育活動に必要な健康や安全への配慮を行うこと、自己や他者の健康の保持増進を図ることができるような能力を育成する。

《事務事業の概要》

事業期間 【11】	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返し <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 【 年度】 【 H17 年度から】 【 年度～ 年度まで】
事業主体 【12】	<input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> 県 <input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 民間 <input type="checkbox"/> その他【
実施方法 【13】	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助金等交付 <input type="checkbox"/> その他【
事務事業の具体的内容 【14】	X線精密検査等を実施し、生徒等の健康の保持増進を図り、集団教育としての学校教育活動に必要な健康や安全への配慮を行う。
	事務事業を構成する細事業 【15】 ① 相対対来生徒入線精密検査委託事業 ② ③ ④ ⑤

《事務事業実施に係るコスト》

			H21年度決算	H22年度決算	H23年度決算	H24年度予算	全体計画
投入コスト	事業費 (千円)	国庫支出金	%				
		県支出金	%				
		起債	%				
		受益者負担					
		その他					
		一般財源			34	14	10,152
【16】	小計		0	34	14	10,152	0
人件費	職員人工数			0.27	0.38	0.38	
	職員の年間平均給与額(千円)		5,811	5,691	5,691	5,691	
	臨時・非常勤職員人件費(千円)						
【17】	小計		0	1,537	2,163	2,163	
合計			0	1,571	2,177	12,315	

《事務事業の手段と活動指標》【18】

事務事業を構成する細事業	手段(細事業の具体的内容)	活動指標	単位	H21実績	H22実績	H23実績	H24計画
① 結核対策生徒X線精密検査委託事業	X線精密検査を行い、結核対策に努める	X線精密検査受診件数	件		5	2	15
②							
③							
④							
⑤							

《事務事業の成果》【19】

成果指標(意図の数値化)	計算方法又は説明	単位	H21目標	H22目標	H23目標	H24目標
			H21実績	H22実績	H23実績	H24実績
1 結核に感染した生徒数	結核に罹患した生徒数	人	0	0	0	0
			0	0	0	
2						

《事務事業の評価》

評価項目	評価の視点	評価	評価の説明
妥当性	実施主体の妥当性【20】 市が実施すべき事業か。また、民間やNPO等他の団体で実施できないか。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	感染予防ができず、まん延する恐れがあるため
	目的の妥当性【21】 税金を使って達成する目的か。また、役割が薄れていないか。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	
	廃止・休止の影響【22】 事業を止めた場合、市民の生命、財産、権利等が脅かされる恐れがあるか。	<input checked="" type="checkbox"/> 影響あり <input type="checkbox"/> 影響なし	
有効性	目標の達成度【23】 成果指標の目標値は達成できたか。	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 未達成	
	成果向上の余地【24】 成果がもっと上がる余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	上位施策への貢献度【25】 上位施策の目的達成に貢献しているか。	<input checked="" type="checkbox"/> 十分 <input type="checkbox"/> 不十分	
効率性	コスト低減の余地【26】 コストの低減について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	民間の活用の余地【27】 民間委託など民間活力の活用について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	執行方法改善の余地【28】 事務事業の執行上、簡素化又は改善できるプロセスはないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	事業統合の余地【29】 類似する他の事務事業との統合について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
公平性	受益者負担の余地【30】 受益者負担について、これ以上検討の余地はないか。また、対象、負担額等は適切か。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	

《今後の方向性と改善》

今後の方向性【31】	<input type="checkbox"/> 拡充して継続 <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 縮小を検討 <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討 <input type="checkbox"/> 細事業の効率化【 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 民間活用 <input type="checkbox"/> 他事業と統合 <input type="checkbox"/> 廃止 】
判断理由及び見直し・改善の具体的内容	事業休止、廃止できないため、現状のまま継続する。また、結核健診委員会における組織の見直しについて、検討する余地がある。
昨年からの見直し・改善状況【32】	

事務事業事後評価表

確認済

《基本情報》

事務事業の名称 【1】	各種相談事業		担当課 【2】	教育総務課			
総合計画での位置付け 【3】	基本目標(章)	③人をはぐくむまちづくり					基幹プロジェクト【4】
	主要施策(節)	(1)学校教育の充実					
	施策区分	(2)生きる力を身につける教育の推進					
実施の根拠 (複数回答可) 【5】	<input type="checkbox"/> 市長公約 <input type="checkbox"/> 新市建設計画【 <input type="checkbox"/> 法令、県・市条例等【 <input type="checkbox"/> その他の計画【		年度予定	:	金額	千円【	
事業区分 【6】	<input checked="" type="checkbox"/> ソフト事業 <input type="checkbox"/> 義務的事業 <input type="checkbox"/> 建設・整備事業 <input type="checkbox"/> 施設の維持管理事業 <input type="checkbox"/> 内部管理事務 <input type="checkbox"/> 計画等の策定事務						
会計区分 【7】	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別・企業会計【		】	款	10	項	1
						目	2
						細目	4

《事務事業の目的》

事務事業の実施背景(どのような問題又はニーズがあるのか) 【8】	不登校児童・生徒の数は、年々微増傾向にあり、いじめ等の様々な問題も発生し、その解決にも努力しているが、学校と連携し問題解決に取り組むことが求められている。 また、特別支援を要する児童・生徒の程度等について、調査・審議するとともに教育相談を行うことも望まれている。
対象(誰、何に対して) 【9】	児童・生徒、学校職員
意図(どのような状態にしたいのか) 【10】	学校生活における学習相談、生活相談、進路・就職相談などを行うことで、学業不振、非行、いじめや不登校など悩みや相談に応じる。

《事務事業の概要》

事業期間 【11】	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返し <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 【 年度】 【 H17 年度から】 【 年度～ 年度まで】
事業主体 【12】	<input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> 県 <input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 民間 <input type="checkbox"/> その他【
実施方法 【13】	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助金等交付 <input type="checkbox"/> その他【
事務事業の具体的内容 【14】	いじめ問題や不登校対策を対象とした各種の相談事業を実施する。 ⇒ 事務事業を構成する細事業 【15】 ① 就学指導委員業務 ② 教育相談員業務 ③ 学校職員の面接指導業務 ④ 玉名管内学校結核対策委員会業務 ⑤ 市学校人権同和教育研究会業務

《事務事業実施に係るコスト》

		H21年度決算	H22年度決算	H23年度決算	H24年度予算	全体計画
投入コスト	事業費(千円) 【16】	国庫支出金	%			
		県支出金	%			
		起債	%			
		受益者負担				
		その他				
	一般財源		755	772	996	
	小計	0	755	772	996	0
人件費 【17】	職員人工数		0.28	0.27	0.27	
	職員の年間平均給与額(千円)	5,811	5,691	5,691	5,691	
	臨時・非常勤職員人件費(千円)					
小計	0	1,593	1,537	1,537		
合計	0	2,348	2,309	2,533		

《事務事業の手段と活動指標》【18】

事務事業を構成する細事業	手段(細事業の具体的内容)	活動指標	単位	H21実績	H22実績	H23実績	H24計画
① 就学指導委員業務	特別な支援を要する児童生徒の種類、程度等を判断する	就学指導委員会の開催数	回	2	2	2	2
② 教育相談員業務	不登校の児童生徒を解消するため、相談業務を行う	教育相談回数	回	195	247	250	250
③ 学校職員の面接指導業務	長時間勤務による健康障害を防止する面接指導する	面接指導回数	回	-	0	1	0
④ 玉名管内学校結核対策委員会業務	要検討者を把握する	結核対策委員会開催数	回	2	2	2	2
⑤ 市学校人権同和教育研究会業務	市学校人権同和教育研究会での調査・研究する	研究大会開催数	回	1	1	1	1

《事務事業の成果》【19】

成果指標(意図の数値化)	計算方法又は説明	単位	H21目標	H22目標	H23目標	H24目標
			H21実績	H22実績	H23実績	H24実績
1 要就学指導児童・生徒数	就学指導委員会において審議・協議した児童・生徒数	人	15	15	20	15
			16	20	18	
2 不登校児童・生徒数	不登校の児童数及び生徒数	人		70	70	70
				74	70	

《事務事業の評価》

評価項目	評価の視点	評価	評価の説明
妥当性	実施主体の妥当性【20】 市が実施すべき事業か。また、民間やNPO等他の団体で実施できないか。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	相談する窓口がなくなると、児童・生徒の不登校がますます増加する
	目的の妥当性【21】 税金を使って達成する目的か。また、役割が薄れていないか。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	
	廃止・休止の影響【22】 事業を止めた場合、市民の生命、財産、権利等が脅かされる恐れがあるか。	<input checked="" type="checkbox"/> 影響あり <input type="checkbox"/> 影響なし	
有効性	目標の達成度【23】 成果指標の目標値は達成できたか。	<input type="checkbox"/> 達成 <input checked="" type="checkbox"/> 未達成	不登校児童・生徒数が減少しないため。また、就学指導委員報酬が減額できる可能性がある
	成果向上の余地【24】 成果がもっと上がる余地はないか。	<input checked="" type="checkbox"/> 余地あり <input type="checkbox"/> 余地なし	
	上位施策への貢献度【25】 上位施策の目的達成に貢献しているか。	<input checked="" type="checkbox"/> 十分 <input type="checkbox"/> 不十分	
効率性	コスト低減の余地【26】 コストの低減について、これ以上検討の余地はないか。	<input checked="" type="checkbox"/> 余地あり <input type="checkbox"/> 余地なし	結核対策委員会の事務局の見直しができる
	民間の活用の余地【27】 民間委託など民間活力の活用について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	執行方法改善の余地【28】 事務事業の執行上、簡素化又は改善できるプロセスはないか。	<input checked="" type="checkbox"/> 余地あり <input type="checkbox"/> 余地なし	
	事業統合の余地【29】 類似する他の事務事業との統合について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
公平性	受益者負担の余地【30】 受益者負担について、これ以上検討の余地はないか。また、対象、負担額等は適切か。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	

《今後の方向性と改善》

今後の方向性【31】	<input type="checkbox"/> 拡充して継続 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 縮小を検討 <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討 <input checked="" type="checkbox"/> 細事業の効率化【 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 民間活用 <input type="checkbox"/> 他事業と統合 <input type="checkbox"/> 廃止 】
判断理由及び見直し・改善の具体的内容	学習相談、生活相談、進路・就職相談などを更に行い、不登校児童・生徒の減少を図る必要がある。
昨年からの見直し・改善状況【32】	

《事務事業の手段と活動指標》【18】

事務事業を構成する細事業	手段(細事業の具体的内容)	活動指標	単位	H21実績	H22実績	H23実績	H24計画
① 適応指導教室指導員活用事業	適応指導教室指導員を配置する	適応指導教室指導員数	人	6	6	6	6
②							
③							
④							
⑤							

《事務事業の成果》【19】

成果指標(意図の数値化)	計算方法又は説明	単位	H21目標	H22目標	H23目標	H24目標
			H21実績	H22実績	H23実績	H24実績
1 いじめ認知件数	問題行動等生徒指導上の諸問題に関する調査結果件数	件	—	267	170	200
			267	170	214	
2						

《事務事業の評価》

評価項目		評価の視点	評価	評価の説明
妥当性	実施主体の妥当性【20】	市が実施すべき事業か。また、民間やNPO等他の団体で実施できないか。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	
	目的の妥当性【21】	税金を使って達成する目的か。また、役割が薄れていないか。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	
	廃止・休止の影響【22】	事業を止めた場合、市民の生命、財産、権利等が脅かされる恐れがあるか。	<input type="checkbox"/> 影響あり <input checked="" type="checkbox"/> 影響なし	
有効性	目標の達成度【23】	成果指標の目標値は達成できたか。	<input type="checkbox"/> 達成 <input checked="" type="checkbox"/> 未達成	前年と比較して未達成のため。また、家庭とも十分連携して問題解決をすべきである
	成果向上の余地【24】	成果がもっと上がる余地はないか。	<input checked="" type="checkbox"/> 余地あり <input type="checkbox"/> 余地なし	
	上位施策への貢献度【25】	上位施策の目的達成に貢献しているか。	<input checked="" type="checkbox"/> 十分 <input type="checkbox"/> 不十分	
効率性	コスト低減の余地【26】	コストの低減について、これ以上検討の余地はないか。	<input checked="" type="checkbox"/> 余地あり <input type="checkbox"/> 余地なし	指導員報酬の縮小を念頭に組みたい
	民間の活用の余地【27】	民間委託など民間活力の活用について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	執行方法改善の余地【28】	事務事業の執行上、簡素化又は改善できるプロセスはないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	事業統合の余地【29】	類似する他の事務事業との統合について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
公平性	受益者負担の余地【30】	受益者負担について、これ以上検討の余地はないか。また、対象、負担額等は適切か。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	

《今後の方向性と改善》

今後の方向性【31】	<input type="checkbox"/> 拡充して継続 <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 縮小を検討 <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討 <input type="checkbox"/> 細事業の効率化【 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 民間活用 <input type="checkbox"/> 他事業と統合 <input type="checkbox"/> 廃止 】
判断理由及び見直し・改善の具体的内容	根本的な問題解決につながらないため、将来的には検討する余地がある。
昨年からの見直し・改善状況【32】	

事務事業事後評価表

確認済

《基本情報》

事務事業の名称【1】	教育研究所事業		担当課【2】	教育総務課	
総合計画での位置付け【3】	基本目標(章)	③人をはぐくむまちづくり			基幹プロジェクト【4】
	主要施策(節)	(1)学校教育の充実			
	施策区分	(2)生きる力を身につける教育の推進			
実施の根拠(複数回答可)【5】	□市長公約 □新市建設計画【年度予定 金額 千円】				
事業区分【6】	☑法令、県・市条例等【玉名市教育研究所条例】				
	□その他の計画【】 □該当なし				
事業区分【6】	☑ソフト事業 □義務的事業 □建設・整備事業 □施設の維持管理事業				
	□内部管理事務 □計画等の策定事務				
会計区分【7】	☑一般会計 □特別・企業会計【】				
款 10 項 1 目 3 細目 1					

《事務事業の目的》

事務事業の実施背景(どのような問題又はニーズがあるのか)【8】	教育の充実及び振興を図る必要があるため
対象(誰、何に対して)【9】	学校職員
意図(どのような状態にしたいのか)【10】	学校等と密接な連絡をとり、教職員の研修を助成し教育現場に直結する教育問題の研究解明を図り、教育の振興に寄与する。

《事務事業の概要》

事業期間【11】	□単年度のみ ☑単年度繰返し □期間限定複数年度 【 年度】 【 H17 年度から】 【 年度～ 年度まで】
事業主体【12】	□国 □県 ☑市 □民間 □その他【 】
実施方法【13】	☑直営 □全部委託 □一部委託 □補助金等交付 □その他【 】
事務事業の具体的な内容【14】	学校職員における運営委員会、生徒指導部会、学習指導部会、郷土学習部会、情報教育部会を組織し、よりよい実践者になるための研究を行う。
⇒	
事務事業を構成する細事業【15】	
① 教育研究所事業	
②	
③	
④	
⑤	

《事務事業実施に係るコスト》

			H21年度決算	H22年度決算	H23年度決算	H24年度予算	全体計画	
投入コスト	事業費(千円)【16】	国庫支出金	%					
		県支出金	%					
		起債	%					
		受益者負担						
		その他						
		一般財源			127	176	301	
	小 計			0	127	176	301	0
	人件費【17】	職員人工数			0.14	0.14	0.14	
		職員の年間平均給与額(千円)		5,811	5,691	5,691	5,691	
		臨時・非常勤職員人件費(千円)						
小 計			0	797	797	797		
合 計			0	924	973	1,098		

《事務事業の手段と活動指標》【18】

事務事業を構成する細事業	手段(細事業の具体的内容)	活動指標	単位	H21実績	H22実績	H23実績	H24計画
① 教育研究所事業	市教育研究所を設置し、教職員の調査・研修を行う	設置部会数	部会	4	4	4	4
②							
③							
④							
⑤							

《事務事業の成果》【19】

成果指標(意図の数値化)	計算方法又は説明	単位	H21目標	H22目標	H23目標	H24目標
			H21実績	H22実績	H23実績	
1 調査研究件数	教育に関する専門的・技術的事項の調査研究を実施した件数	件	4	4	4	5
2						

《事務事業の評価》

評価項目		評価の視点	評価	評価の説明
妥当性	実施主体の妥当性【20】	市が実施すべき事業か。また、民間やNPO等他の団体で実施できないか。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	
	目的の妥当性【21】	税金を使って達成する目的か。また、役割が薄れていないか。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	
	廃止・休止の影響【22】	事業を止めた場合、市民の生命、財産、権利等が脅かされる恐れがあるか。	<input type="checkbox"/> 影響あり <input checked="" type="checkbox"/> 影響なし	
有効性	目標の達成度【23】	成果指標の目標値は達成できたか。	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 未達成	
	成果向上の余地【24】	成果がもっと上がる余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	上位施策への貢献度【25】	上位施策の目的達成に貢献しているか。	<input checked="" type="checkbox"/> 十分 <input type="checkbox"/> 不十分	
効率性	コスト低減の余地【26】	コストの低減について、これ以上検討の余地はないか。	<input checked="" type="checkbox"/> 余地あり <input type="checkbox"/> 余地なし	印刷製本費の軽減が図られる
	民間の活用の余地【27】	民間委託など民間活力の活用について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	執行方法改善の余地【28】	事務事業の執行上、簡素化又は改善できるプロセスはないか。	<input checked="" type="checkbox"/> 余地あり <input type="checkbox"/> 余地なし	
	事業統合の余地【29】	類似する他の事務事業との統合について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
公平性	受益者負担の余地【30】	受益者負担について、これ以上検討の余地はないか。また、対象、負担額等は適切か。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	

《今後の方向性と改善》

今後の方向性【31】	<input type="checkbox"/> 拡充して継続 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 縮小を検討 <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討 <input checked="" type="checkbox"/> 細事業の効率化【 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 民間活用 <input type="checkbox"/> 他事業と統合 <input type="checkbox"/> 廃止 】
判断理由及び見直し・改善の具体的内容	コスト軽減できる部分もあるし、見直す余地があるため。
昨年からの見直し・改善状況【32】	

事務事業事後評価表

確認済

《基本情報》

事務事業の名称 【1】	小学校特色ある学校づくり事業		担当課 【2】	教育総務課						
総合計画での位置付け 【3】	基本目標(章)	③人をはぐくむまちづくり			基幹プロジェクト【4】					
	主要施策(節)	(1)学校教育の充実								
	施策区分	(2)生きる力を身につける教育の推進								
実施の根拠 (複数回答可) 【5】	<input checked="" type="checkbox"/> 市長公約 <input type="checkbox"/> 新市建設計画【 <input type="checkbox"/> 法令、県・市条例等【 <input type="checkbox"/> その他の計画【]		年度予定	金額	千円】					
事業区分 【6】	<input checked="" type="checkbox"/> ソフト事業 <input type="checkbox"/> 義務的事業 <input type="checkbox"/> 建設・整備事業 <input type="checkbox"/> 施設の維持管理事業 <input type="checkbox"/> 内部管理事務 <input type="checkbox"/> 計画等の策定事務									
会計区分 【7】	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別・企業会計【]		款	10	項	2	目	2	細目	25

《事務事業の目的》

事務事業の実施背景(どのような問題又はニーズがあるのか) 【8】	支援が必要と思われる児童の自立や社会参加に向けた主体的な取組みを支援するという視点に立ち、児童一人ひとりの教育的ニーズを把握し、適切な指導及び必要な支援が求められている。
対象(誰、何に対して) 【9】	児童、学校職員。
意図(どのような状態にしたいのか) 【10】	通常学級に在籍する発達障害等と思われる児童の自立や社会参加に向けた主体的な取組を支援すること。また、児童の学力向上及び健全な心身の育成を図るため、学校及び地域の実態に即して実践的に研究を推進し、教育振興に資する。

《事務事業の概要》

事業期間 【11】	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返し <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 【 年度】 【 H17 年度から】 【 年度～ 年度まで】
事業主体 【12】	<input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> 県 <input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 民間 <input type="checkbox"/> その他【]
実施方法 【13】	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金等交付 <input type="checkbox"/> その他【]
事務事業の具体的内容 【14】	・特別支援教育を必要とする学校に支援員を配置し、特別支援教育を行う。 ・全国的な児童の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。 ・児童の学力向上及び健全な心身の育成を図るため、補助金を交付し教育振興を図る。
⇒	
事務事業を構成する細事業 【15】	
① 特別支援教育支援員配置事業	
② 全国学力・学習状況調査事業	
③ 特色ある学校づくり事業	
④ いきいき芸術体験事業	
⑤ 基礎学力向上システム推進事業	

《事務事業実施に係るコスト》

		H21年度決算	H22年度決算	H23年度決算	H24年度予算	全体計画	
投入コスト	事業費(千円) 【16】	国庫支出金	%				
		県支出金	定額 %		100	100	
		起債	%				
		受益者負担					
		その他					
		一般財源		1,078	4,894	7,000	8,383
	小計		1,078	4,994	7,100	8,383	0
	人件費 【17】	職員人工数		0.13	0.12	0.12	
		職員の年間平均給与額(千円)		5,811	5,691	5,691	5,691
		臨時・非常勤職員人件費(千円)		18,424	23,974	29,773	30,870
小計		18,424	24,714	30,456	31,553		
合計		19,502	29,708	37,556	39,936		

《事務事業の手段と活動指標》【18】

事務事業を構成する細事業	手段(細事業の具体的内容)	活動指標	単位	H21実績	H22実績	H23実績	H24計画
① 特別支援教育支援員配置事業	軽度障害児童等を特別支援するため支援員を配置する	配置支援員数	人	13	17	21	21
② 全国学力・学習状況調査事業	全国一斉に学力テストを行う	テスト実施回数	回	1	1	1	1
③ 特色ある学校づくり事業	研究指定校を指定する	研究指定校数	校	3	3	2	3
④ いきいき芸術体験事業	伝統芸能・文化を体験する活動を実施する	実施回数	回	2	2	2	1
⑤ 基礎学力向上システム推進事業	研究指定校を指定する	研究指定校数	校	0	1	1	0

《事務事業の成果》【19】

成果指標(意図の数値化)		計算方法又は説明	単位	H21目標 H21実績	H22目標 H22実績	H23目標 H23実績	H24目標
1	全国学力・学習状況調査(国語)	玉名市の平均正答率(目標の欄は全国平均値)	%	71.0	83.3 83.7	77.3 81.7	100
2	全国学力・学習状況調査(算数)	玉名市の平均正答率(目標の欄は全国平均値)	%	80.5	74.2 76.7	81.1 84.7	100

《事務事業の評価》

評価項目	評価の視点	評価	評価の説明
妥当性	実施主体の妥当性【20】 市が実施すべき事業か。また、民間やNPO等他の団体で実施できないか。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	特別支援の充実が図られなくなる。また、全国一斉のため廃止が困難である。さらに、教育の資質向上ができなくなる
	目的の妥当性【21】 税金を使って達成する目的か。また、役割が薄れていないか。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	
	廃止・休止の影響【22】 事業を止めた場合、市民の生命、財産、権利等が脅かされる恐れがあるか。	<input checked="" type="checkbox"/> 影響あり <input type="checkbox"/> 影響なし	
有効性	目標の達成度【23】 成果指標の目標値は達成できたか。	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 未達成	全国平均値を上回ったが、指導方法を検討する余地がある。また、特色ある学校づくり事業で、教諭等のスキルアップにより成果が向上する
	成果向上の余地【24】 成果がもっと上がる余地はないか。	<input checked="" type="checkbox"/> 余地あり <input type="checkbox"/> 余地なし	
	上位施策への貢献度【25】 上位施策の目的達成に貢献しているか。	<input checked="" type="checkbox"/> 十分 <input type="checkbox"/> 不十分	
効率性	コスト低減の余地【26】 コストの低減について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	各学校に配属している支援員の適正配置を検討しなければならないが、事務の簡素化・簡略化できる部分があるため
	民間の活用の余地【27】 民間委託など民間活力の活用について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	執行方法改善の余地【28】 事務事業の執行上、簡素化又は改善できるプロセスはないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	事業統合の余地【29】 類似する他の事務事業との統合について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
公平性	受益者負担の余地【30】 受益者負担について、これ以上検討の余地はないか。また、対象、負担額等は適切か。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	教育基本法第5条の規定により、地方公共団体が責任を負うため

《今後の方向性と改善》

今後の方向性【31】	<input type="checkbox"/> 拡充して継続 <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 縮小を検討 <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討 <input type="checkbox"/> 細事業の効率化【 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 民間活用 <input type="checkbox"/> 他事業と統合 <input type="checkbox"/> 廃止 】
判断理由及び見直し・改善の具体的内容	全国学力・学習状況調査の結果では成果が上がっている状況である。また、児童の学力向上及び健全な心身の育成を図るため、学校及び地域の実態に即して実践的に研究を推進し、教育振興が必要であるため。
昨年からの見直し・改善状況【32】	

《事務事業の手段と活動指標》【18】

事務事業を構成する細事業	手段(細事業の具体的内容)	活動指標	単位	H21実績	H22実績	H23実績	H24計画
① 特別支援教育支援員配置事業	軽度障害児童等を特別支援するため支援員を配置する	配置支援員数	人	3	5	6	7
② 全国学力・学習状況調査事業	全国一斉に学力テストを行う	テスト実施回数	回	1	1	1	1
③ 特色ある学校づくり事業	研究指定校を指定する	研究指定校数	校	3	1	0	1
④							
⑤							

《事務事業の成果》【19】

成果指標(意図の数値化)	計算方法又は説明	単位	H21目標	H22目標	H23目標	H24目標
			H21実績	H22実績	H23実績	H24実績
1 全国学力・学習状況調査(国語)	玉名市の平均正答率(目標の欄は全国平均値)	%		75.1	79.7	100
			77.9	76.1	80.2	
2 全国学力・学習状況調査(数学)	玉名市の平均正答率(目標の欄は全国平均値)	%		64.6	58.6	100
			59.1	64.2	57.6	

《事務事業の評価》

評価項目	評価の視点	評価	評価の説明
妥当性	実施主体の妥当性【20】 市が実施すべき事業か。また、民間やNPO等他の団体で実施できないか。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	特別支援の充実が図られなくなる。また、全国一斉のため廃止が困難である。さらに、教育の資質向上ができなくなる
	目的の妥当性【21】 税金を使って達成する目的か。また、役割が薄れていないか。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	
	廃止・休止の影響【22】 事業を止めた場合、市民の生命、財産、権利等が脅かされる恐れがあるか。	<input checked="" type="checkbox"/> 影響あり <input type="checkbox"/> 影響なし	
有効性	目標の達成度【23】 成果指標の目標値は達成できたか。	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 未達成	全国平均値を上回ったが、指導方法を検討する余地がある。また、特色ある学校づくり事業で、教諭等のスキルアップにより成果が向上する
	成果向上の余地【24】 成果がもっと上がる余地はないか。	<input checked="" type="checkbox"/> 余地あり <input type="checkbox"/> 余地なし	
	上位施策への貢献度【25】 上位施策の目的達成に貢献しているか。	<input checked="" type="checkbox"/> 十分 <input type="checkbox"/> 不十分	
効率性	コスト低減の余地【26】 コストの低減について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	各学校に配属している支援員の適正配置を検討しなければならないが、事務の簡素化・簡略化できる部分があるため
	民間の活用の余地【27】 民間委託など民間活力の活用について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	執行方法改善の余地【28】 事務事業の執行上、簡素化又は改善できるプロセスはないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	事業統合の余地【29】 類似する他の事務事業との統合について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
公平性	受益者負担の余地【30】 受益者負担について、これ以上検討の余地はないか。また、対象、負担額等は適切か。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	教育基本法第5条の規定により、地方公共団体が責任を負うため

《今後の方向性と改善》

今後の方向性【31】	<input type="checkbox"/> 拡充して継続 <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 縮小を検討 <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討 <input type="checkbox"/> 細事業の効率化【 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 民間活用 <input type="checkbox"/> 他事業と統合 <input type="checkbox"/> 廃止 】
判断理由及び見直し・改善の具体的内容	全国学力・学習状況調査の結果では成果が上がっている状況である。また、生徒の学力向上及び健全な心身の育成を図るため、学校及び地域の実態に即して実践的に研究を推進し、教育振興が必要であるため。
昨年からの見直し・改善状況【32】	

《事務事業の手段と活動指標》【18】

事務事業を構成する細事業	手段(細事業の具体的内容)	活動指標	単位	H21実績	H22実績	H23実績	H24計画
① コミュニティ・スクール推進事業	学校運営協議会を設置し保護者や地域住民の意見を反映させる	コミュニティ・スクール推進校数	校	1	2	2	2
②							
③							
④							
⑤							

《事務事業の成果》【19】

成果指標(意図の数値化)	計算方法又は説明	単位	H21目標	H22目標	H23目標	H24目標
			H21実績	H22実績	H23実績	H24実績
1 学校運営協議会を設置学校数	学校運営協議会を設置している学校数	校	1	3	3	5
			1	3	3	
2						

《事務事業の評価》

評価項目		評価の視点	評価	評価の説明
妥当性	実施主体の妥当性【20】	市が実施すべき事業か。また、民間やNPO等他の団体で実施できないか。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	
	目的の妥当性【21】	税金を使って達成する目的か。また、役割が薄れていないか。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	
	廃止・休止の影響【22】	事業を止めた場合、市民の生命、財産、権利等が脅かされる恐れがあるか。	<input type="checkbox"/> 影響あり <input checked="" type="checkbox"/> 影響なし	
有効性	目標の達成度【23】	成果指標の目標値は達成できたか。	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 未達成	地域に信頼される学校づくりを実現するため、指定校を増やす
	成果向上の余地【24】	成果がもっと上がる余地はないか。	<input checked="" type="checkbox"/> 余地あり <input type="checkbox"/> 余地なし	
	上位施策への貢献度【25】	上位施策の目的達成に貢献しているか。	<input checked="" type="checkbox"/> 十分 <input type="checkbox"/> 不十分	
効率性	コスト低減の余地【26】	コストの低減について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	地域の住民や保護者等の学校運営に関する要望がより一層反映されるよう努めなければならないため
	民間の活用の余地【27】	民間委託など民間活力の活用について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	執行方法改善の余地【28】	事務事業の執行上、簡素化又は改善できるプロセスはないか。	<input checked="" type="checkbox"/> 余地あり <input type="checkbox"/> 余地なし	
	事業統合の余地【29】	類似する他の事務事業との統合について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
公平性	受益者負担の余地【30】	受益者負担について、これ以上検討の余地はないか。また、対象、負担額等は適切か。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	

《今後の方向性と改善》

今後の方向性【31】	<input type="checkbox"/> 拡充して継続 <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 縮小を検討 <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討 <input type="checkbox"/> 細事業の効率化【 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 民間活用 <input type="checkbox"/> 他事業と統合 <input type="checkbox"/> 廃止 】
判断理由及び見直し・改善の具体的内容	保護者や地域の皆さんのニーズが学校運営により一層的確に反映させる必要がある。
昨年からの見直し・改善状況【32】	

事務事業事後評価表

確認済

《基本情報》

事務事業の名称【1】	小学校評議員事業	担当課【2】	教育総務課
総合計画での位置付け【3】	基本目標(章)	③人をはぐくむまちづくり	
	主要施策(節)	(1)学校教育の充実	
	施策区分	(6)開かれた学校づくり	
実施の根拠(複数回答可)【5】	<input type="checkbox"/> 市長公約 <input type="checkbox"/> 新市建設計画【 年度予定 : 金額 千円】 <input checked="" type="checkbox"/> 法令、県・市条例等【 地方教育行政の組織及び運営に関する法律 】 <input type="checkbox"/> その他の計画【 】 <input type="checkbox"/> 該当なし		
事業区分【6】	<input checked="" type="checkbox"/> ソフト事業 <input type="checkbox"/> 義務的事業 <input type="checkbox"/> 建設・整備事業 <input type="checkbox"/> 施設の維持管理事業 <input type="checkbox"/> 内部管理事務 <input type="checkbox"/> 計画等の策定事務		
会計区分【7】	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別・企業会計【 】 款 10 項 2 目 1 細目 26		

《事務事業の目的》

事務事業の実施背景(どのような問題又はニーズがあるのか)【8】	学校が保護者や地域住民の意向を把握、反映しその協力を得るとともに、地域住民の信頼に応え、学校としての説明責任を果たす必要があるため。
対象(誰、何に対して)【9】	学校
意図(どのような状態にしたいのか)【10】	学校、家庭、地域の連携及び協力を推進する立場から、校長の学校運営に関する権限と責任を前提として、校長の求めに応じ、学校運営に関する意見を述べる。

《事務事業の概要》

事業期間【11】	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返し <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 【 年度】 【 H17 年度から】 【 年度～ 年度まで】	
事業主体【12】	<input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> 県 <input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 民間 <input type="checkbox"/> その他【 】	
実施方法【13】	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助金等交付 <input type="checkbox"/> その他【 】	
事務事業の具体的内容【14】	保護者や地域住民が一定の権限と責任をもって学校運営に参画することにより、よりよい教育の実現に取り組む。 また、学校・家庭・地域の連携及び協力を推進する立場から、校長の学校運営に関する権限と責任を前提として、校長の求めに応じ、学校運営に関する意見を述べる。	事務事業を構成する細事業【15】 ⇒ ① 学校運営協議会業務 ② 学校評議員業務 ③ ④ ⑤

《事務事業実施に係るコスト》

		H21年度決算	H22年度決算	H23年度決算	H24年度予算	全体計画	
投入コスト	事業費(千円)【16】	国庫支出金					
		県支出金					
		起債					
		受益者負担					
		その他					
		一般財源		1,245	1,215	1,755	
	小 計	0	1,245	1,215	1,755	0	
人件費【17】	職員人工数		0.13	0.12	0.12		
	職員の年間平均給与額(千円)	5,811	5,691	5,691	5,691		
	臨時・非常勤職員人件費(千円)						
	小 計	0	740	683	683		
合 計		0	1,985	1,898	2,438		

《事務事業の手段と活動指標》【18】

事務事業を構成する細事業	手段(細事業の具体的内容)	活動指標	単位	H21実績	H22実績	H23実績	H24計画
① 学校運営協議会業務	学校運営協議会を設置し学校運営に関して協議する	学校運営協議会校設置校数	校	1	2	2	2
② 学校評議員業務	学校評議員を委嘱し学校運営に関する意見をいただく	学校評議員設置校数	校	20	19	19	19
③							
④							
⑤							

《事務事業の成果》【19】

成果指標(意図の数値化)	計算方法又は説明	単位	H21目標	H22目標	H23目標	H24目標
			H21実績	H22実績	H23実績	H24実績
1 学校運営協議会運営委員数	学校運営協議会における運営委員数	人	12	27	27	27
			12	27	27	27
2 学校評議員数	学校評議員会における委員数	人	62	62	62	61
			62	62	62	62

《事務事業の評価》

評価項目	評価の視点	評価	評価の説明
妥当性	実施主体の妥当性【20】 市が実施すべき事業か。また、民間やNPO等他の団体で実施できないか。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	
	目的の妥当性【21】 税金を使って達成する目的か。また、役割が薄れていないか。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	
	廃止・休止の影響【22】 事業を止めた場合、市民の生命、財産、権利等が脅かされる恐れがあるか。	<input type="checkbox"/> 影響あり <input checked="" type="checkbox"/> 影響なし	
有効性	目標の達成度【23】 成果指標の目標値は達成できたか。	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 未達成	保護者や地域住民の意向を把握・反映し、その協力を得るとともに地域住民の信頼に応えるため、運営協議会設置校数を増やす
	成果向上の余地【24】 成果がもっと上がる余地はないか。	<input checked="" type="checkbox"/> 余地あり <input type="checkbox"/> 余地なし	
	上位施策への貢献度【25】 上位施策の目的達成に貢献しているか。	<input checked="" type="checkbox"/> 十分 <input type="checkbox"/> 不十分	
効率性	コスト低減の余地【26】 コストの低減について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	活発な意見が出るよう働きかける余地がある
	民間の活用の余地【27】 民間委託など民間活力の活用について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	執行方法改善の余地【28】 事務事業の執行上、簡素化又は改善できるプロセスはないか。	<input checked="" type="checkbox"/> 余地あり <input type="checkbox"/> 余地なし	
	事業統合の余地【29】 類似する他の事務事業との統合について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
公平性	受益者負担の余地【30】 受益者負担について、これ以上検討の余地はないか。また、対象、負担額等は適切か。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	

《今後の方向性と改善》

今後の方向性【31】	<input type="checkbox"/> 拡充して継続 <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 縮小を検討 <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討 <input type="checkbox"/> 細事業の効率化【 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 民間活用 <input type="checkbox"/> 他事業と統合 <input type="checkbox"/> 廃止 】
判断理由及び見直し・改善の具体的内容	学校運営に関する意見を述べる者が必要である。
昨年からの見直し・改善状況【32】	

《事務事業の手段と活動指標》【18】

事務事業を構成する細事業	手段(細事業の具体的内容)	活動指標	単位	H21実績	H22実績	H23実績	H24計画
① 学校運営協議会業務	学校運営協議会を設置し学校運営に関して協議する	学校運営協議会校設置校数	校	0	1	1	3
② 学校評議員業務	学校評議員を委嘱し学校運営に関する意見をいただく	学校評議員設置校数	校	6	5	5	3
③							
④							
⑤							

《事務事業の成果》【19】

成果指標(意図の数値化)	計算方法又は説明	単位	H21目標	H22目標	H23目標	H24目標
			H21実績	H22実績	H23実績	H24実績
1 学校運営協議会運営委員数	学校運営協議会における運営委員数	人	0	15	15	45
2 学校評議員数	学校評議員会における委員数	人	26	23	23	10

《事務事業の評価》

評価項目	評価の視点	評価	評価の説明
妥当性	実施主体の妥当性【20】 市が実施すべき事業か。また、民間やNPO等他の団体で実施できないか。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	
	目的の妥当性【21】 税金を使って達成する目的か。また、役割が薄れていないか。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	
	廃止・休止の影響【22】 事業を止めた場合、市民の生命、財産、権利等が脅かされる恐れがあるか。	<input type="checkbox"/> 影響あり <input checked="" type="checkbox"/> 影響なし	
有効性	目標の達成度【23】 成果指標の目標値は達成できたか。	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 未達成	保護者や地域住民の意向を把握・反映し、その協力を得るとともに地域住民の信頼に応えるため、運営協議会設置校数を増やす
	成果向上の余地【24】 成果がもっと上がる余地はないか。	<input checked="" type="checkbox"/> 余地あり <input type="checkbox"/> 余地なし	
	上位施策への貢献度【25】 上位施策の目的達成に貢献しているか。	<input checked="" type="checkbox"/> 十分 <input type="checkbox"/> 不十分	
効率性	コスト低減の余地【26】 コストの低減について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	活発な意見が出るよう働きかける余地がある
	民間の活用の余地【27】 民間委託など民間活力の活用について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	執行方法改善の余地【28】 事務事業の執行上、簡素化又は改善できるプロセスはないか。	<input checked="" type="checkbox"/> 余地あり <input type="checkbox"/> 余地なし	
	事業統合の余地【29】 類似する他の事務事業との統合について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
公平性	受益者負担の余地【30】 受益者負担について、これ以上検討の余地はないか。また、対象、負担額等は適切か。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	

《今後の方向性と改善》

今後の方向性【31】	<input type="checkbox"/> 拡充して継続 <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 縮小を検討 <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討 <input type="checkbox"/> 細事業の効率化【 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 民間活用 <input type="checkbox"/> 他事業と統合 <input type="checkbox"/> 廃止 】
判断理由及び見直し・改善の具体的内容	学校運営に関する意見を述べる者が必要である。
昨年からの見直し・改善状況【32】	

事務事業事後評価表

確認済

《基本情報》

Table with 7 main rows. Row 1: 事務事業の名称 [1] 小学校図書整備事業. Row 2: 総合計画での位置付け [3]. Row 3: 実施の根拠 (複数回答可) [5]. Row 4: 事業区分 [6]. Row 5: 会計区分 [7].

《事務事業の目的》

Table with 3 rows. Row 1: 事務事業の実施背景 (どのような問題又はニーズがあるのか) [8]. Row 2: 対象 (誰、何に対して) [9]. Row 3: 意図 (どのような状態にしたいのか) [10].

《事務事業の概要》

Table with 4 rows. Row 1: 事業期間 [11]. Row 2: 事業主体 [12]. Row 3: 実施方法 [13]. Row 4: 事務事業の具体的な内容 [14] with detailed sub-items [15].

《事務事業実施に係るコスト》

Cost breakdown table with columns: H21年度決算, H22年度決算, H23年度決算, H24年度予算, 全体計画. Rows include 事業費 (千円), 人件費, and 小計.

《事務事業の手段と活動指標》【18】

事務事業を構成する細事業	手段(細事業の具体的内容)	活動指標	単位	H21実績	H22実績	H23実績	H24計画
① 学校図書室補助員配置事業	図書整備のため図書室補助員を配置する	補助員配置数	人	12	12	12	12
② 小学校教育図書整備事業【光】	学校図書を購入する	購入図書数	冊	0	0	3,813	0
③							
④							
⑤							

《事務事業の成果》【19】

成果指標(意図の数値化)	計算方法又は説明	単位	H21目標	H22目標	H23目標	H24目標
			H21実績	H22実績	H23実績	H24実績
1 児童1人当たりの貸出冊数	貸出し延べ冊数÷全児童数	冊	80.0	80.0	80.0	80.0
			65.5	64.7	71.4	
2						

《事務事業の評価》

評価項目		評価の視点	評価	評価の説明
妥当性	実施主体の妥当性【20】	市が実施すべき事業か。また、民間やNPO等他の団体で実施できないか。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	図書整理ができず、読書推進がなくなる
	目的の妥当性【21】	税金を使って達成する目的か。また、役割が薄れていないか。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	
	廃止・休止の影響【22】	事業を止めた場合、市民の生命、財産、権利等が脅かされる恐れがあるか。	<input checked="" type="checkbox"/> 影響あり <input type="checkbox"/> 影響なし	
有効性	目標の達成度【23】	成果指標の目標値は達成できたか。	<input type="checkbox"/> 達成 <input checked="" type="checkbox"/> 未達成	図書の選定や読書の啓発次第では成果が上がる余地がある
	成果向上の余地【24】	成果がもっと上がる余地はないか。	<input checked="" type="checkbox"/> 余地あり <input type="checkbox"/> 余地なし	
	上位施策への貢献度【25】	上位施策の目的達成に貢献しているか。	<input checked="" type="checkbox"/> 十分 <input type="checkbox"/> 不十分	
効率性	コスト低減の余地【26】	コストの低減について、これ以上検討の余地はないか。	<input checked="" type="checkbox"/> 余地あり <input type="checkbox"/> 余地なし	各学校に配属している図書補助員の適正配置を検討しなければならない
	民間の活用の余地【27】	民間委託など民間活力の活用について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	執行方法改善の余地【28】	事務事業の執行上、簡素化又は改善できるプロセスはないか。	<input checked="" type="checkbox"/> 余地あり <input type="checkbox"/> 余地なし	
	事業統合の余地【29】	類似する他の事務事業との統合について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
公平性	受益者負担の余地【30】	受益者負担について、これ以上検討の余地はないか。また、対象、負担額等は適切か。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	教育基本法第5条の規定により、地方公共団体が責任を負うため

《今後の方向性と改善》

今後の方向性【31】	<input type="checkbox"/> 拡充して継続 <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 縮小を検討 <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討 <input type="checkbox"/> 細事業の効率化【 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 民間活用 <input type="checkbox"/> 他事業と統合 <input type="checkbox"/> 廃止 】
判断理由及び見直し・改善の具体的内容	貸出し冊数を上げるためには、図書の充実や補助員の配置は必要であるため。
昨年からの見直し・改善状況【32】	

事務事業事後評価表

確認済

《基本情報》

事務事業の名称 【1】	中学校図書整備事業		担当課 【2】	教育総務課	
総合計画での位置付け 【3】	基本目標(章)	③人をはぐくむまちづくり			基幹プロジェクト【4】
	主要施策(節)	(1)学校教育の充実			
	施策区分	(8)教育環境整備の推進			
実施の根拠 (複数回答可) 【5】	<input type="checkbox"/> 市長公約 <input type="checkbox"/> 新市建設計画【 <input checked="" type="checkbox"/> 法令、県・市条例等【 学校図書館法 <input type="checkbox"/> その他の計画【]		年度予定	金額	千円
事業区分 【6】	<input checked="" type="checkbox"/> ソフト事業 <input type="checkbox"/> 義務的事業 <input type="checkbox"/> 建設・整備事業 <input type="checkbox"/> 施設の維持管理事業 <input type="checkbox"/> 内部管理事務 <input type="checkbox"/> 計画等の策定事務				
会計区分 【7】	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別・企業会計【] 款 10 項 3 目 1 細目 11				

《事務事業の目的》

事務事業の実施背景(どのような問題又はニーズがあるのか) 【8】	読書を通して、生徒の知的活動を増進させるとともに、読書に親しむ生徒を育てることが求められている。
対象(誰、何に対して) 【9】	生徒
意図(どのような状態にしたいのか) 【10】	学校図書の充実・整備を図り、読書の推進を図る。

《事務事業の概要》

事業期間 【11】	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返し <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 【 年度】 【 H17 年度から】 【 年度～ 年度まで】
事業主体 【12】	<input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> 県 <input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 民間 <input type="checkbox"/> その他【]
実施方法 【13】	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助金等交付 <input type="checkbox"/> その他【]
事務事業の具体的内容 【14】	各学校に図書室補助員を配置して、図書の充実に努めるとともに、学習意欲に満ちた生徒を育成する。 事務事業を構成する細事業 【15】 <ul style="list-style-type: none"> ① 学校図書室補助員配置事業 ② 中学校教育図書整備事業【光】 ③ ④ ⑤

《事務事業実施に係るコスト》

		H21年度決算	H22年度決算	H23年度決算	H24年度予算	全体計画	
投入コスト	事業費(千円) 【16】	国庫支出金					
		県支出金					
		起債					
		受益者負担					
		その他					
		一般財源	0	2,109	6,741	986	
	小計	0	2,109	6,741	986	0	
	人件費 【17】	職員人工数		0.27	0.32	0.32	
		職員の年間平均給与額(千円)	5,811	5,691	5,691	5,691	
		臨時・非常勤職員人件費(千円)	6,953	6,999	7,023	7,056	
小計		6,953	8,536	8,844	8,877		
合計		6,953	10,645	15,585	9,863		

《事務事業の手段と活動指標》【18】

事務事業を構成する細事業	手段(細事業の具体的内容)	活動指標	単位	H21実績	H22実績	H23実績	H24計画
① 学校図書室補助員配置事業	図書整備のため図書室補助員を配置する	補助員配置数	人	6	6	6	6
② 中学校教育図書整備事業【光】	学校図書を購入する	購入図書数	冊	0	0	2,081	0
③							
④							
⑤							

《事務事業の成果》【19】

成果指標(意図の数値化)	計算方法又は説明	単位	H21目標	H22目標	H23目標	H24目標
			H21実績	H22実績	H23実績	H24実績
1 生徒1人当たりの貸出冊数	貸出し延べ冊数÷全生徒数	冊	20.0	20.0	20.0	20.0
			12.3	13.2	13.9	
2						

《事務事業の評価》

評価項目		評価の視点	評価	評価の説明
妥当性	実施主体の妥当性【20】	市が実施すべき事業か。また、民間やNPO等他の団体で実施できないか。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	図書整理ができず、読書推進ができなくなる
	目的の妥当性【21】	税金を使って達成する目的か。また、役割が薄れていないか。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	
	廃止・休止の影響【22】	事業を止めた場合、市民の生命、財産、権利等が脅かされる恐れがあるか。	<input checked="" type="checkbox"/> 影響あり <input type="checkbox"/> 影響なし	
有効性	目標の達成度【23】	成果指標の目標値は達成できたか。	<input type="checkbox"/> 達成 <input checked="" type="checkbox"/> 未達成	図書の選定や読書の啓発次第では成果が上がる余地がある
	成果向上の余地【24】	成果がもっと上がる余地はないか。	<input checked="" type="checkbox"/> 余地あり <input type="checkbox"/> 余地なし	
	上位施策への貢献度【25】	上位施策の目的達成に貢献しているか。	<input checked="" type="checkbox"/> 十分 <input type="checkbox"/> 不十分	
効率性	コスト低減の余地【26】	コストの低減について、これ以上検討の余地はないか。	<input checked="" type="checkbox"/> 余地あり <input type="checkbox"/> 余地なし	各学校に配属している図書補助員の適正配置を検討しなければならない
	民間の活用の余地【27】	民間委託など民間活力の活用について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	執行方法改善の余地【28】	事務事業の執行上、簡素化又は改善できるプロセスはないか。	<input checked="" type="checkbox"/> 余地あり <input type="checkbox"/> 余地なし	
	事業統合の余地【29】	類似する他の事務事業との統合について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
公平性	受益者負担の余地【30】	受益者負担について、これ以上検討の余地はないか。また、対象、負担額等は適切か。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	教育基本法第5条の規定により、地方公共団体が責任を負うため

《今後の方向性と改善》

今後の方向性【31】	<input type="checkbox"/> 拡充して継続 <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 縮小を検討 <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討 <input type="checkbox"/> 細事業の効率化【 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 民間活用 <input type="checkbox"/> 他事業と統合 <input type="checkbox"/> 廃止 】
判断理由及び見直し・改善の具体的内容	貸出し冊数を上げるためには、図書の充実や補助員の配置は必要であるため。
昨年からの見直し・改善状況【32】	